

## 【プログラム⑥：上手な話の聞き方 ～聞き上手は子育て上手～】

☆ねらい：ロールプレイをとおして、子どもの気持ちに寄り添った「聞き方」について考え、家族みんながお互いに「聞き上手」になろう。

### 《プログラムについて》

#### ◇プログラムのねらいの説明

○子どもは、多種多様なことに興味・関心をもち、おしゃべりも得意になり次々に質問したり話しかけたりする。一方、保護者は、携帯電話のメール等で返信しているときに子どもが話しかけてくると、子どもの話をつい「～しながら」聞いてしまうこともある。そこで、本プログラムでは、聞き手の態度や聞き方によって、話し手がどんな印象を受けるかを体験し、親子や家族などでお互いに肯定的な話の聞き方ができるようになることを目指す。

#### ◇熊本県の子どもたちの状況

- 「幼稚園・保育所アンケート」（熊本県就学前教育振興対策協議会実施）  
回答者・・・幼稚園教諭や保育士  
「人の話を注意して聞くことができていない」・・・約23%
- 「くまもと家庭教育活性化のために」のアンケート（熊本県社会教育課実施）  
回答者・・・年中・年長の保育所、幼稚園に通う幼児をもつ保護者  
「子どもに大人として手本を示していない」・・・約22%

☆想定時間：60分

☆人数：何人でも可（展開では2人組をつくる）

☆準備物：ワークシート

☆主な活動

- ①話し手と聞き手にわかれてロールプレイする。
- ②1回目と2回目を比較して、感じたことを出し合う。

## 【プログラム⑥：上手な話の聞き方～聞き上手は子育て上手～】

### I 展開例

(形態 全→全体での活動 ペ→ペア グ→グループ 個→個人)

	形態	講座の流れ
導入 10分	全 全	1. 活動のねらいを知る。 2. アイスブレイクをする。 [例]「いろいろな顔」をする。 (説明、練習、1分間の2回、間でコメント等で5分間) 「嬉しい顔」「困った顔」「怒った顔」など、進行役の投げかけに合わせて いろいろな顔(表情)をする。
展開 40分	ペ	3. ロールプレイを通して考える。 ※ロールプレイのポイント ☆場面設定をはっきりさせる。 ☆話し手、聞き手の役になりきらせる。 ○ねらいややり方を知らせる。(7分) ○1回目をペアで交互に行う。(8分) ◇話し手・・・昨日したことなどを2分間言い続ける。 ◇聞き手・・・話し手と目を合わせない。相手を見ないであいづちを時々うつ。 4. 話し手の時に感じたことを出し合う。(5分) 5. 2回目をペアで交互に行う。(2回目はペアを交代した方がよい)(10分) ◇話し手・・・将来の夢や楽しみなどを2分間言い続ける。 ◇聞き手・・・話し手を見て聞く、相手を見てあいづちを時々うつ。 6. 1回目と比べてどうだったか、他にどのような聞き方が話しやすいか、 話しにくいかな等について感じたことや考えたことを出し合う。(10分)
まとめ 10分	全 全	7. 振り返り、分かち合う。 ○ペアで出し合ったことを全体に紹介する。 8. 活動をまとめる。 ☆聞き手の姿勢によって話し手の受ける安心感に違いがあることに気づく。 ○平成21年版ドキドキ子育て(家庭教育手帳乳幼児期編) P7～P16を読み 合わせる。(参考) ○「くまもと家庭教育10か条」を読み合う。

## II 基本的な説明・問いかけ例

### 〔 活動 〕

### 〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

### 〔 備考 〕

#### 1. ねらいを知らせる

○この講座のキーワードは「聞き方」です。  
子どもの話を聞く時の聞き方について、体験をもとに考えます。

用紙に書いたキーワードの提示。

#### 2. アイスブレイク 「いろいろな顔」

○今から「いろいろな顔」というアイスブレイクをします。私（進行役）が「うれしい顔」と「怒った顔」といろいろ言いますので、みなさんは、その言われた表情をしてください。  
まず、練習してみましよう。（練習中）できましたか？ それでは1回目をやってみましよう。できるだけ大きな表現でやってください。「うれしい顔」「困った顔」「怒った顔」「幸せの時の顔」「悲しい顔」「真剣な顔」  
どうでしたか？（2回ぐらい行う）

2回目はペアで行ってもよい。

進行役はゆっくりはっきり言う。

#### 3. ロールプレイ 1回目

○いろいろな表情から、相手がどんな感じを受けているか等を感じることが出来ますね。これから、話し手と聞き手になって、態度や表情によってどのような印象を受けるかを考えたいと思います。やり方の説明をします。話し手も聞き手も大人、友だち同士です。  
1回目は、話し手は、昨日したことを親しい友だちに言うような感じで2分間しゃべり続けてください。実際はしていないことでもあったように話しても構いません。  
聞き手は、メールの返信をしている時に話しかけられているという感じで、聞こえてはいるけど自分はメールを中心にしていう状況で、話す人の方をあまり見ないで、あいづちも上の空というようにしてください。  
やり方はわかりましたか。後で話し手、聞き手を交代します。いいですか。  
はじめます。（2分後） 終わりです。  
それでは交代しましよう。  
はじめます。（2分後） 終わりです。

時計やストップウォッチで2分間計る。

話す内容は、何でもいいので、あまり難しく考えすぎないように伝える。

昨日したことが話しづらい場合は、内容を変更してもよい。

#### 4. ロールプレイ1回目の気づき

○今、自分が話し手だった時、どんな感じがしましたか。感じたことをお互いに言い合ってください。(参加者がお互いに言い合っていることから1~2つ全体に紹介する。「みなさんはどうでしたか?」と全体に投げかけてもよい。)

あまり時間をかけすぎないようにする。

#### 5. ロールプレイ2回目

○2回目をします。同じようなやり方ですが、少し変わったところがあります。  
話す内容は、先ほどと同じ「昨日したこと」です。聞き手は、さっきと同じでメールの返信をしている時に友だちから話しかけられますが、友だちから話しかけられたら、一旦していることをやめて、友だちの方を見て話を聞き、あいづちも行ってください。  
今度は、ペアを座っている席の前後の人としましょう。どちらから話してもいいです。  
いいですか。(2分後) 終わりです。  
それでは交代しましょう。  
はじめます。(2分後) 終わりです。

ペアは1回目とかえた方がよい。

話し手は、気楽な気持ちで話す。話の中身より、聞き手の態度が今回は大事ということを押さえる。

#### 6. ロールプレイ2回目の気づき

○話し手だった時、どんな感じがしましたか。1回目の時と比べて感じたことをお互いに話し合ってください。(参加者がお互いに話し合っていることから1つ2つ全体に紹介する。「みなさんはどうでしたか?」と全体に投げかけてもよい。)

ロールプレイ2回目の気づきの発表と振り返りをまとめて行ってもその場合は、「気づき」と「自分のことやこれからのこと」の2点について考えさせる。

#### 7. 振り返り

○今日の講座の振り返りをしたいと思います。今日、お互いに話し手、聞き手とやってみて気づいたことから、「今まで自分はどうだったか」や「どんなことがこれから大事なのか」等あわせて考えてください。  
○考えたことをみなさんに紹介してくださる人はいませんか?(進行役からの指名でもよい)

#### 8. まとめ

◇家庭教育手帳  
◇家庭教育10か条  
・読み合わせ

そうですね。聞き手の態度によって話し手の受ける感じ方が違いますね。大人でもこう感じるので話し手が子どもだったらどうでしょう。親子の間だけでなく、子どもに関わる家族みんなで聞くという環境を整えていくことが大事ですね。

### Ⅲ 準備物

準備物	使用段階	留意点等
○ワークシート（人数分）	まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・人数分印刷して用意する。</li><li>・書くことが苦手な参加者に負担をかける心配もあるので、書く量については「できる範囲で」ということを伝える。</li></ul>

### Ⅳ 【家庭教育手帳、くまもと家庭教育10か条】関連ページ

○平成21年版ドキドキ子育て（家庭教育手帳乳幼児編）	まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・「平成21年版P7～P16」が関連がある。</li><li>取り上げたいページだけを配付してもよい。</li></ul>
○「くまもと家庭教育10か条」	まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・特に関連した「条」はない。</li><li>・「くまもと家庭教育10か条」や「熊本県子ども輝き条例」を紹介してもよい。</li></ul>

### Ⅴ その他

Q：本講座成功のポイントは？

A：ロールプレイ（役割演技）の場合、参加者が恥ずかしがって役になりきらなかったり、必要以上にアレンジしすぎたりすると、ロールプレイを通した気づきが、「楽しかった」、「恥ずかしかった」等のねらいに迫るものではなくなってしまう可能性があります。

そこで、進行役（ファシリテーター）は、説明の時に、「極端な例」、例えば、「恥ずかしがる」、「演技（話し方や聞き方）が度が過ぎる」を実際にやって示してみると、留意点が参加者に一目瞭然でわかり、ねらいにそったロールプレイを行わせることができます。

## ワークシート

◇今日の講座をとおして、気づいたことや感じたことを書きましょう。

## ワンポイントアドバイス

### ◇話の聞き方のポイント

- 相手の目を見て聞く
- 何かしていたら、しばらくやめて話を聞く
- あいづちを入れる

☆他のポイントも考えてみましょう！